



OPEN CAMPUS 2022



オープンキャンパス日程

来場型 事前予約制

10:00 - 14:00

開催日程

6/19 SUN 7/17 SUN 8/7 SUN
2023
8/24 WED 9/10 SAT 3/25 SAT

プログラム

- 学部・学科紹介
- ミニ体験授業
- 入試対策講座
- 入試相談
- キャンパスツアー
- 学び相談
- 学生企画
- 保護者向け説明

オープンキャンパス・
入試情報はここから

敬愛大学 検索

<https://www.u-keiai.ac.jp/juken/>



入試や学び、キャンパスライフについて詳しく聞ける

入試・学び相談会

来場型 事前予約制



開催日程

7/29 FRI 8/31 WED 10/7 FRI
10:00 - 12:00 10:00 - 12:00 15:30 - 17:30
11/2 WED 12/22 THU 12/23 FRI
15:30 - 17:30 13:00 - 15:00 13:00 - 15:00

プログラム

- キャンパスツアー
- 学び相談
- 入試相談
- 学生とのキャンパスライフトーク



平日入試相談・キャンパス見学

事前予約制

平日開催の入試相談！

Check! 平日の希望の日時で入試相談・見学ができます。

開催日程

月曜日～金曜日(土日・祝日除く)
10:00～11:30、13:00～16:30
ご都合のよい日程でお申込ください。



プログラム

- 入試相談 [来場型] [オンライン型]
- キャンパス見学 [来場型]

遠方の方など、希望者はオンライン型の入試相談もお選びいただけます。

※日程および内容については変更になる場合があります。詳細は必ずホームページでご確認ください。



〒263-8588 千葉市稲毛区穴川1-5-21
代表：TEL.043-251-6363 FAX.043-251-6407
アドミッションセンター：TEL.043-284-2486 FAX.043-284-2558
(入試・オープンキャンパス問い合わせ) ☎ 0120-878-070 [フリーダイヤル]

<https://www.u-keiai.ac.jp/>

Twitter ID
@u_keiai



Instagram ID
@keiai_university



LINE ID
@keiai



YouTube



ING



「地図とデータで学ぶ千葉」

—千葉の魅力・可能性と3学部4学科の学び—

[特集01] 地図で見る千葉

[特集02] データで知る千葉

[特集03] 千葉につながる3学部4学科の学び

地図で見る 千葉

千葉県は、日本列島のほぼ中央に位置します。東京都に隣接し、四方を水に囲まれた半島の地形は、個性豊かな特徴を持っています。地図を眺めながら千葉県の概要を見てみましょう。



商工業・交通の発展が めざましい湾岸地域

首都東京に隣接する千葉県の湾岸地域は、都心への近距離性が大きな特長です。この地域は、東京都心部から約40km圏内にあり、東京の影響を受けて商業、工業、交通などが大きく発展しています。特に、千葉市美浜区の幕張新都心は、成田国際空港と都心の中間にあるという地理的有利性を活かして、企業のオフィスビル、国際展示場、ショッピングセンター、ホテルなどの都市施設の立地が進んでいます。IT・コンピュータ関連企業の進出が著しいのも特徴です。



幕張新都心のオフィスビル群



空・海・陸の 巨大ネットワーク

千葉県には、首都圏の人・物・お金・情報の集中と拡散を行う機能が集められています。成田国際空港は、世界主要空港の第5位^{※1}、国際貨物量は約260万tで世界第5位^{※2}の日本を代表する国際空港です。千葉港は国際海上輸送の拠点である「国際拠点港湾」に定められています。鉄道は32路線^{※3}が県内を縦横に走り、東関東自動車道や首都圏中央連絡自動車道、東京湾アクアラインなどの道路網も発達し、人や物の移動を支えています。空・海・陸の巨大ネットワークの形成により、多くの雇用が生み出されています。



出発を待つ旅客機（成田国際空港）



主要な観光都市と 豊かな自然

千葉県には、主要な観光都市が3つあります。成田山新勝寺の門前町と成田国際空港都市、人工海浜や幕張メッセなどのウォーターフロントが開発された千葉市、東京ディズニーリゾートで有名な浦安市です。この他にも、多くの観光資源に恵まれています。南房総地域には、海水浴場やテーマパーク、花摘みなどを目的に観光客が訪れ、下総地域では観光農園を中心とするグリーンツーリズムが盛んです。マリンスポーツのメッカである九十九里海岸、安房丘陵から眺める雄大な太平洋など、豊かな自然も魅力です。



鋸山から眺める青い空と海

敬愛大学

「知」が生まれる 文教のまち



敬愛大学のある千葉市稲毛区は、国立の大学や研究所が並ぶ「文教のまち」です。ここは、多くの学生や教員・研究者が通う「知」のホームタウンです。この地に開学した敬愛大学は、2026年に創立60周年を迎えます。3学部4学科の専門性、ICTやAI・データサイエンスの知識・スキルを活かして、地域課題の解決に取り組む学びに力を入れています。2024年春の新教育棟竣工を中心とする学修・教育環境の整備が始まり、キャンパスは活気と期待に満ちています。

千葉市

市制100周年から、 次の100年へ



2021年、千葉市は市制100周年を迎えました。様々な社会の変化を受け入れながら発展してきた市の人口は、市制開始時の約3万4千人から約98万人（約30倍）^{※4}に増加しました。現在、千葉市では、新たなまちづくりの基本計画が検討されています^{※5}。この計画には、「地域社会」「地域経済」「子ども・教育」など敬愛大学での学びと関りの深い分野が多くあります。私たちはまさに今、未来のまちづくりの担い手の一人となっています。

(C)ROOTS/Heibonsha.C.P.C

【典拠】

※1 SKYTRAX World Airport Awards, <https://www.worldairportawards.com/> (最終アクセス2022.4.28)

※2 Airports Council International(ACI), Press Releas, April 11, 2022, <https://aci.aero/> (最終アクセス2022.4.28)

※3 以下の参考文献[2] p.114から引用。

※4 『データで見る千葉市100年の軌跡・詳細版』(千葉市, 2021)

※5 『千葉市基本計画(原案)』(千葉市, 2021)

【参考文献】

[1] 財団法人千葉県史料研究財団『千葉の歴史 別冊 地誌2 地域誌 県史シリーズ37』(千葉県, 1999)

[2] 都道府県研究会『地図で楽しむ本当にすごい千葉』(宝島社, 2020)

データで知る千葉

1. 各産業が全国10位以内のオールラウンダー

千葉県は、主要な16種類の産業で、県内総生産が全国10位以内に入るオールラウンドな県です。例えば、表1のように「農林水産業」は全国4位、「製造業」は9位、「電気・ガス・水道業」は2位、「運輸業・郵便業」は5位、「情報通信業」は7位、「金融業・保険業」は7位、「不動産業」は6位などとなっています。県全体で、物やサービスの大きな付加価値を産出していると言えるでしょう。

この背景には、そこで働く人の存在があります。では、千葉県で働く人は、どのような産業に集まっているのでしょうか。産業別の就業者数の「特化係数」を調べてみると、千葉県は「情報通信業」「運輸業・郵便業」「金融業・保険業」「不動産業」が、全国平均を表す1を大きく超えています(図1)。千葉県は、オールラウンドな力を持ちながら、就業者が特徴的に集まっている産業があることが分かります。他の地域と比較すると、違いがさらに明確になります。

特化係数とは

特化係数は、以下の簡単な割り算で計算できます。

$$\text{特化係数} = \frac{A}{B} \div \frac{C}{D}$$

例えば、全国に対する千葉県の情報通信業の特化係数を知りたい場合は、

$$\text{千葉県の情報通信業の特化係数} = \frac{\text{千葉県の情報通信業の就業者数}}{\text{千葉県の全産業の就業者数}} \div \frac{\text{全国の情報通信業の就業者数}}{\text{全国の全産業の就業者数}}$$

になります。特化係数が1より大きいとその地域にとって特徴的となるので、1を超える産業を見つけ出すことで、地域の特性を知ることができます。

表1 千葉県の産業分類別県内総生産の全国順位

産業分類	順位	産業分類	順位
農林水産業	4位	情報通信業	7位
鉱業	5位	金融業・保険業	7位
製造業	9位	不動産業	6位
電気・ガス・水道業	2位	専門・科学技術	10位
建設業	7位	公務	7位
卸売業・小売業	9位	教育	9位
運輸業・郵便業	5位	保健衛生・社会事業	8位
宿泊・飲食サービス業	8位	その他のサービス	5位

参考文献[2] p.146-147を参考。「経済活動別県内総生産および要素所得(名目)」(内閣府, 2017)から県内総生産(産出額-中間投入)を基に作成。

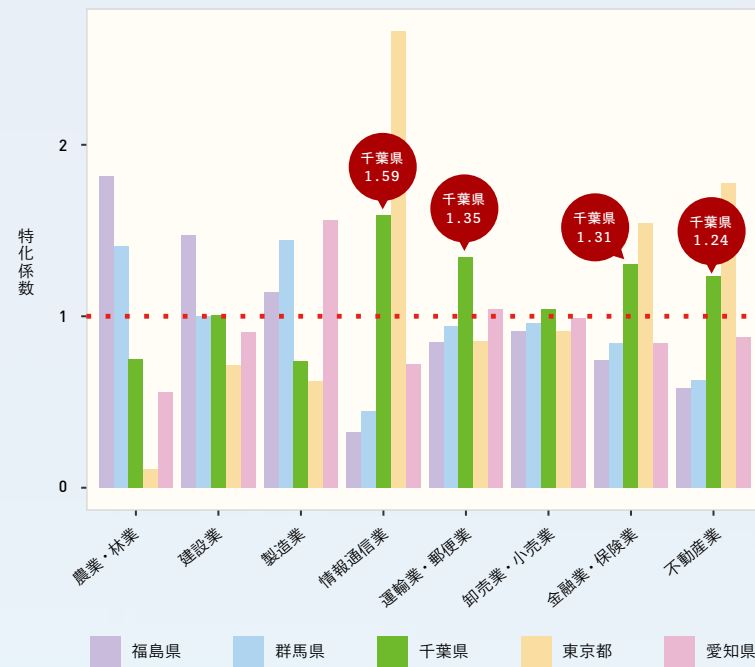


図1 千葉県の主な産業の特化係数の比較
「平成27年国勢調査就業状態等基本集計(労働力状態, 就業者の産業・職業など)」(総務省統計局, 2017年4月26日公開)を基に作成。

千葉県には様々な魅力や可能性があり、皆さんが学びを深めるのに最適なフィールドです。省庁から公開されているオープンデータを使って、千葉県の「知られざる顔」を紹介しましょう。

2. 昼夜人口で知る市区町村の様子

昼に通学や通勤をして、夜に自宅で過ごす人は多いでしょう。この昼と夜の移動を捉えることで、地域の様子を知ることができます。図2は、千葉県内の市区町村を昼夜人口比率(昼の人口÷夜の人口×100)で色分けしたものです。赤色になるほど昼の人口が夜よりも多く、緑色に近づくほど夜の人口が昼よりも多い地域になります。値が100を超えると昼に人口が増える地域になり、周りから多くの人が集まっていると考えられます。中央区や美浜区、成田市周辺などには、企業のオフィスや商業施設がたくさんあり「中心性」を持っていると推測できます。特に、滑走路の新設などが計画されている成田国際空港周辺では、約6.4万人の雇用の増加^{※6}が見込まれており、「アフターコロナ」で人材採用が活性化すると予想されます。就職活動では、これらの地域にどのような企業があるか研究してみるとよいでしょう。

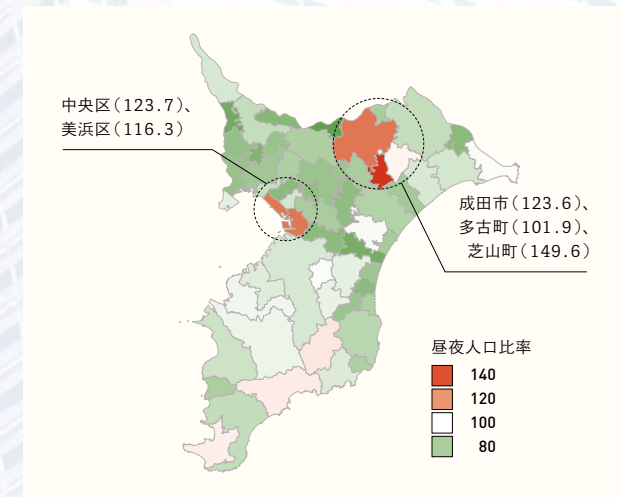


図2 千葉県内の昼夜人口比率
「平成27年国勢調査常住地又は従業地・通学地(27区分)による人口, 就業者数及び通学者数」(総務省統計局, 2017年6月28日公開)を基に作成。

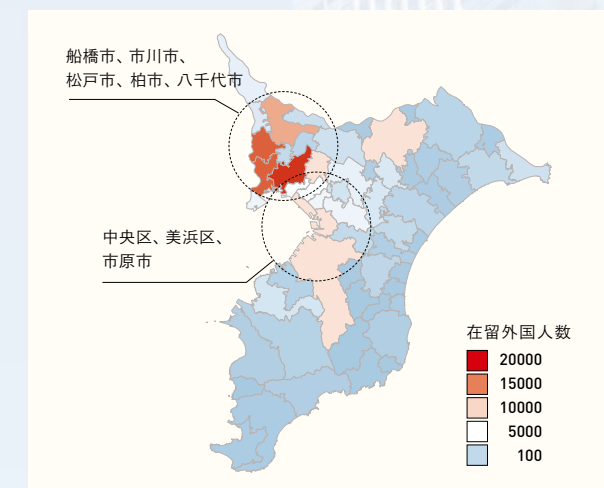


図3 千葉県内の在留外国人の分布
「在留外国人統計(総数)」(法務省出入国在留管理庁, 2020年12月調査)を基に作成。

3. 多様な価値観を持つ人々との共生

在留する外国人の数を集計したデータによると、約17万人が千葉県内に住んでいます。市区町村別に見ると、船橋市や市川市、松戸市などの東京都の近隣地域、中央区や美浜区、市原市などの沿岸地域に多いようです(図3)。在留外国人の数は近年増加しており、多様な価値観を持つ人々と共に暮らし、一緒に仕事をする場面が増えつつあります(図4)。多文化理解や外国語(英語)を学ぶ意義は大きいです。

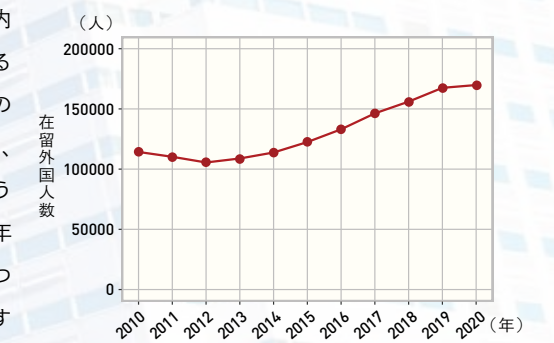


図4 千葉県内の在留外国人の推移
「在留外国人統計(総数)」(法務省出入国在留管理庁, 2010年12月調査~2020年12月調査)を基に作成。

「千葉」に関する科目を多数開講!

敬愛大学の「千葉学」や「千葉県の産業と行政」「千葉の観光研究」「千葉学実習」などの科目では、地域研究・地域分析を学ぶことができます。身につけた知識とスキルは、就職を目指す業界・企業をより深く考えることや、ビジネスの現場の課題解決に役立ちます。データの洗練された扱い方や分析方法を身につけたい人は、副専攻「AI・データサイエンス」を併せて学ぶことをお勧めします。

TOPIC 千葉県の将来像と敬愛大学の取り組み

千葉県の将来構想には、デジタル技術による生活、産業、行政の様々な分野における課題解決、SDGsの推進、多文化共生と国際交流などの目標が掲げられています^{※7}。また、県の経済界は、千葉県ブランドの確立、地域(郷土)への理解と魅力の発信などへの取り組みを提言しています^{※8}。「地域の伴走者」として地域社会に貢献することを目指す敬愛大学の将来ビジョンは、これらの方向性と一致します。千葉県について学び、共に地域の発展に取り組んでくださる皆さんの入学をお待ちしています。

がんばろう!千葉
チーバくん

1. 海の貿易・物流拠点「千葉港」(千葉市中央区)
2. 商業施設と住宅が並ぶ都市の夜景(市川市)
3. 千葉県には農業県的一面も(鴨川市の大山千枚田)
4. 地域の観光資源「小湊鉄道飯給駅」(市原市飯給)

【出典】
 ※6「成田空港周辺の地域づくりに関する「実施プラン」~「地域の発展」と「空港の発展」が循環する地域づくりを目指して~」(成田空港に関する四者協議会, 2020)
 ※7「千葉県総合計画~新しい千葉の時代を切り開く~」(千葉県, 2022)
 ※8「千葉県の30年後の将来像」(千葉県経済同友会, 2019)

【参考文献】
 [3] 大友薫「地域分析入門」[改訂版] (東洋経済新報社, 1997)

千葉につながる3学部4学科の学び

千葉県の産業、行政、教育などの現状と課題、その解決方法を専門的な視点から学びます。各学科の教員が、実践的な授業を展開しています。

経済学科 [経済学部]

地域政策のあり方を通して、ビッグデータの利活用を学ぶ

先生の講義やゼミでは、千葉県に関するどのようなことを学びますか？

ゼミのテーマは「データを用いた地域経済分析」です。まず2年次には、国が提供しているRESAS^{※1}というデータプラットフォームを用いて、自分の住む自治体の分析に取り組みます。自治体職員用に提供されたRESAS動画教材やワークブックなどを活用しながら、学生自身が自治体の職員になったつもりで地域分析の報告書を作成します。3年次には、千葉県が公開している産業連関分析ツールを利用して、観光や雇用状況の変化が千葉県にもたらす経済効果の推計などに取り組みます。そのまま続けて卒論のテーマにする学生もいます。

それを学ぶことで将来どのようなことに役立つのでしょうか？

ビッグデータの活用が必須の社会となりました。それにともない地域社会における自治体と民間企業の関係も大きく変わりつつあります。近年は証拠に基づく政策立案(EBPM^{※2})が重視され、自治体による民間ビッグデータの活用が進んでいます。また民間企業と自治体が連携してビッグデータを利活用することにより、共同で地域社会の課題に取り組む事例も増えています。地域政策のあり方を通してビッグデータの利活用を学ぶことは、公務員を目指す学生だけでなく民間企業を目指す学生にとっても、ますます重要になると思います。

八木直人 准教授 専門分野：マクロ経済学



※1 内閣府と経済産業省が提供する地域経済や産業、人口、観光などに関するビッグデータの可視化・分析システム。Regional Economy and Society Analyzing Systemの頭文字をとってRESAS(リーサス)と呼ばれます。
 ※2 Evidence Based Policy Makingの略。

経営学科 [経済学部]

経営学の知識を実践で活用するアクティブな活動(起業家体験プログラム)を展開

先生の講義やゼミでは、千葉県に関するどのようなことを学びますか？

地域事業創造論やベンチャービジネス論などの授業では、千葉県などの地域に密着するとともに、グローバル事業を展開する起業や企業経営の事例を通して、企業経営のあり方などについて学びます。ゼミでは、「地域社会の問題解決につながる事業創造や起業」などの企業経営に関する研究に取り組んでいます。文献を活用した座学だけでなく、地域に密着した中小企業の経営者からビジネス課題をヒアリングし、グループごとに事業計画を立案するなど、経営学の知識を実践で活用するアクティブな活動(起業家体験プログラム)を展開しています。

学ぶことの楽しさや意義はどのようなものですか？

ゼミでは、学生自身が、起業家になったことを想定し(卒業後すぐに起業しなくても)、「どんな自分になりたいか」という進路を思い描きながら、千葉県のベンチャー企業などに向けて考えた事業計画を発表しています。学生は、こうした体験からアイデアを膨らませ、それを具体化していく過程において、学びの楽しさや意義を見出しているようです。こうした実践的かつ主体的な学びは、経営の視点に立ったビジネス感覚と地域社会の問題解決につながる知恵を見出す思考力を磨くとともに、学生の大きな自信につながっていくと考えています。

佐竹恒彦 准教授 専門分野：中小企業再生、地域事業創造論、リーダーシップ開発



国際学科 [国際学部]

観光や観光資源の魅力を極め、地域の課題を解決する方法を学ぶ

先生の講義やゼミでは、千葉県に関するどのようなことを学びますか？

「地域観光論」は、観光を通して地域の課題を解決する方法を学ぶことを目的としています。観光地経営の理論や全国の事例を学んだ後、千葉県内の市町村から毎年対象地を選び、地域の魅力や課題について考察しています。また、「千葉県の産業と行政」では、千葉県の行政、企業などの担当者から直接話を伺い、地域におけるそれらの事業や役割についての理解を深めています。観光や観光資源の魅力を極め、「地方創生の礎に」を目指し、観光に関する専門知識と千葉県の観光について、体系的に学ぶことができるカリキュラムとなっています。

それを学ぶことでどのような進路を目指せるのでしょうか？

講義科目で能動的学修を進めることはなかなか難しいのですが、ゼミ活動でも同様に観光に對峙し、よりアクティブに学んでいます。基礎的な知識を体系的に学んだ上で、対話を重視し、学生同士や地域社会と協働しながら、地域の課題を観光によって解決する方法について検討しています。従来の観光産業だけでなく、今後、DMO(観光地域づくり法人)が千葉県内でも増加するでしょうし、地域限定旅行業の創設のように、地域での起業も視野に入れた進路など、その選択肢は広がります。観光を専門に学ぶとたくさんの可能性が考えられます。

三浦知子 教授 専門分野：観光地経営、都市農村協働



こども教育学科 [教育学部]

小学校社会科の指導に必要な教材活用の力を磨き、授業の実践力を高める

先生の講義やゼミでは、千葉県に関するどのようなことを学びますか？

2020年より、我が国では初めて小学校3学年から全児童に「社会科地図帳」が配布されるようになりました。これは、早い段階から地図で世の中の出来事とらえさせようとする目的のためです。また、自分の住む地域を俯瞰してみる技能を育てるためでもあります。私が担当する授業では、地図帳や各種資料を活用する能力を磨き、学習意欲を喚起する授業づくりの基礎を習得します。千葉県の産業、政治、生活、歴史などに関わる事柄や事象について関係資料を調べ、教材研究や教材開発を進める方法を学びます。実際に教材を作ることに挑戦します。

学ぶことの楽しさや意義はどのようなものですか？

小学校社会科では、第3学年において自分の住む地域や市の様子を学習します。第4学年においても県の位置や特色を扱います。教育学部の「小学校社会」の授業は、主として大学2年で履修します。学生が連休中に、自分の住む地域について、自然、土地利用、産業、交通、史跡、年中行事等を調べます。それを、「社会科新聞」として作品にまとめる演習を行います。地域のよさを発見し、その地域に住む人々の努力や工夫を捉えることで、地域への愛着が高まります。将来、教師になった時に、こうした大学時代の演習が役に立ちます。

向山行雄 教授 専門分野：社会科教育、学校経営



※撮影時のみマスクを外しています。